

第41回 **BACH** スクリーンコンサート

2025. 2月

今月のテーマ **ピアノ協奏曲から心安らぐ癒しの第2楽章**

交響曲や協奏曲には、第2楽章に「緩徐楽章（多楽章からなる作品で、ゆっくりしたテンポをもつ楽章）」が多い。

うっとりしたり、ロマンティックな思いや、美しいメロディーに心を奪われたり、なかには侘しさを感じたり、情感にあふれた心に染み入る名曲が数多い。ゆったりとくつろぎたいときに聴く音楽にはぴったりの作品です。

今月はピアノ協奏曲の中から、聴くたびに心の安らぎが得られる曲を選びました。

ゆったりとした曲の速度は、Lento（レント）極めて遅く／Largo（ラルゴ）幅広くゆるやかに／Adagio（アダージョ）遅く静かに／Andante（アンダンテ）歩くようになります。

**ピアノ協奏曲第2楽章 ゆるやかな作品**

1、モーツァルト 第21番 第2楽章 Andante 7:20

第2楽章はスウェーデン映画「みじかくも美しく燃え」のテーマ音楽としても使われ、モーツァルトが書いた音楽の中でも最も美しいものの一つ。

2、ラフマニノフピアノ協奏曲第2番 第2楽章 Adagio 12:00

ピアノも弦も木管も抒情的な美しい旋律を存分に歌い上げる。どこか懐かしさを感じさせるような抒情性あふれる旋律が情感を広げ引き込まれていく。映画「逢い引き」では許されない関係にある男女の胸の内の切なさを強調していた。

3、ラベルピアノ協奏曲第2楽章 Adagio 9:32

ピアノソロだけが3分間近くに渡って奏でられ、そこに背後から流れ入ってくる木管と弦の穏やかな響き。後半のイングリッシュホルンとピアノによる美しい共奏がたまらない。落ち着いた曲で美しい曲です

4、シスタコヴィッチ ピアノ協奏曲第2番 第2楽章 Andante 5:22

並外れたゆったりとしたアンダンテは、夢のような魔法のような、ロマンチックな物思いにふける音色です。

- 5、シューマンピアノ協奏曲第2楽章 ロマンズ 5:00
愛妻のクララ・シューマンに捧げられた第2楽章、はなやかな性格をもった「ロマンズ」と表題のついた美しい曲です。ピアノのソロに中ほど（2分20秒過ぎ）から、ピアノ協奏曲の緩徐楽章にチェロが加わるのが印象的です。

- 6、ブラームスピアノ協奏曲第2番第3楽章 Andante 11:00
協奏曲では珍しい4楽章からなる作品。第3楽章ではチェロが独奏を担当し、この作品はピアノとオーケストラの対話という性格を持つ。チェロ独奏で始まりますが、ヴィオラ以下の低弦との対位法を伴って綿々と歌われ、静かな余韻を称えながら静かに終わります。

- 7、ベートーヴェンピアノ協奏曲第5番 第2楽章 Adagio 8:30
ベートーヴェンのピアノ協奏曲で最も愛されているのが第5番第2楽章です。深い情感と美しい旋律でうっとりします。まるで普段のストレスや喧騒を洗い流してくれる世界へと誘います。

- 8、ショパンピアノ協奏曲第1番第2楽章 ロマンズ 9:00
夢見るように美しい第2楽章は、若きショパンが残した最良のメロディの1つ。初恋の人を思い作曲された曲だと言われ、ロマンティックな情感を豊かに表現している。

- 9、チャイコフスキーピアノ協奏曲第1番 第1～3楽章 35:31
2楽章は弦のピッチカートに乗ってフルートが抒情的な主旋律をしっとり歌った後、ピアノがその主旋律を柔らかい音色で引き継ぎ溜息が出でてきます。ピアノの軽快さ、華やかさがあります。